

行政法・法政策学ゼミナール

教 授 位 田 央

〈ゼミナールの目的・到達目標〉

行政法・法政策学ゼミナールでは、行政法（解釈論）と法政策学（立法論）の基本的な知識、考え方を身に付けた上で、それらを実際に社会で活用できるようになる応用力を養成することを目的としています。そして、卒業時点で、企業人として、あるいは公務員や行政書士、社会保険労務士として、卒業後すぐに活躍できるようになっていることを目的としています。

具体的な到達目標としては、2、3年次に法学検定試験（スタンダード）や行政書士試験に合格すること、4年次には各種公務員試験や社会保険労務士に合格すること、卒業研究（ゼミ論文の作成）をしっかりと完成できるようになること、などが挙げられます。

〈ゼミの内容、進め方〉

2年次には、①基本書（曾和俊文、山田洋、亘理格著『行政法入門 第3版』有斐閣）を読み込み、行政法の基本的事項について報告してもらいます。②行政にかかわる様々な時事問題を取り上げ、各自で調査し、集団討論を通じて課題の解決策を検討します。③課題レポートを作成します。

3年次には、①行政救済法分野の判例や学説を調査し、プレゼンテーションを行います。②課題レポートを作成し、卒業研究へとつなげていきます。

4年次には、卒業研究を行い、ゼミ論文（2万字程度）を作成します。

〈ゼミの年間スケジュール〉

◇2年次の主な年間スケジュール予定

4月 各自で短中長期の達成目標を設定し、目標達成に必要なことは何か？を検討します。

8月 期末試験お疲れ様会

9月上旬 ゼミ合宿

同月中旬 ゼミ卒業生との交流会Ⅰ

11月上旬（希望があれば）行政書士試験直前勉強会

12月 忘年会兼新ゼミ生歓迎会

3月 ゼミ卒業生との交流会Ⅱ（兼ゼミ同窓会）

〈成績評価〉

◇2年次のゼミの成績評価方法は以下の通りです。

ゼミでの報告内容（40%）、他のゼミ生に対する質問（20%）、課題レポート（40%）。

〈求めるゼミ生像〉

学修だけでなく、部活・サークル活動やボランティア活動、あるいは趣味にも積極的に取り組む姿勢を常に持っている学生を求めます！！

〈選抜方法〉

レポート等の書類審査により選抜を行います。

希望者は次のレポート等を期日までに提出してください。

①ゼミナール申込書（ゼミナールⅠ案内についている文書です）

②次のレポートⅠ～Ⅲを、必ず3本とも作成し、提出してください。

- I 自己PR文（400字程度。自分の長所や特技等を簡潔に説明してください。）
- II 現在、自分が関心を持っている法律・社会問題（行政に関するものでなくても構わない）について（1600字以上）
- III 司法権の役割と限界について（1200字程度）
※IIとIIIについては、必ず参照文献を明記してください。

〈募集人数〉

10名程度

〈教員からのお知らせ〉

ゼミの内容等に関する質問は、ゼミ相談会で受け付けます。